

# 目 次

口 絵	
序 言	1
目 次	2
【問題提起】隅田川流域を考える	沓沢 博行 5
聖空間としての隅田川	竹内 誠 11
1. 俗空間としての隅田川	
2. 首尾の松	
3. 浅草観世音の水中出现	
4. 三社祭は舟祭り	
5. 聖天町より諏訪町までの隅田川は殺生禁断	
6. 大川橋（吾妻橋）架橋一件	
7. 川垢離・施餓鬼船・大山詣での水垢離	
8. 聖と俗の両国花火	
9. 両国橋から「放しうなぎ」	
隅田川流域の料理茶屋における文化活動について	小山 周子 23
はじめに	
1. 隅田川流域の料理茶屋	
2. 料理茶屋における書画会	
3. 天保七年八月十四日の馬琴の書画会	
4. 書画会の世話人・扇面亭平四郎	
おわりに 明治以降の隅田川流域の料理茶屋～書画会活動の消滅	
スポンサーから見る隅田川の花火—江戸から現代まで—	福澤 徹三 55
はじめに	
1. 江戸時代初期の隅田川花火	
2. 地域史という観点と花火の二つのタイプ	
3. 隅田川花火の発展過程	
4. 戦後の展開	
おわりに	

セーヌ川、テムズ川との比較の視点からみた隅田川の特質……………	陣内 秀信	71
はじめに		
1. 都市の中での地理的位置、意味		
2. 権力中枢（城）からの距離		
3. 川の物理的条件 治水・水防 橋 舟運 河岸・港		
4. 川の上流・中流・下流 手前、川向こう		
5. 川の多様な機能・役割		
6. 景観、環境 自然と人工		
7. 運河、水路		
8. むすび 比較から導かれる特性を生かした川辺の都市空間づくり		
パネルディスカッションの記録……………		97
江戸東京博物館所蔵 隅田川流域関係資料リスト……………	市川 寛明	109
シンポジウム「隅田川流域を考える―歴史と文化―」関連図書リスト（江戸東京博物館所蔵）……………		151

## 【謝 辞】

本書を刊行にするにあたり下記の皆様にお世話になりました。記して感謝いたします。

安藤智子      飯島礼子      生田 誠      石川 泰章      菅家千珠      佐川美加      鎮目良文  
日野原健司      藤元裕二      湯浅淑子

出光美術館      井上書院      臼杵市教育委員会      太田記念美術館      国立国会図書館  
国立歴史民俗博物館      すみだ郷土文化資料館      浅草寺      たばこと塩の博物館  
奈良県立美術館      白水社      早稲田大学図書館

British Library      British Museum      Lobkowitz Collections, o.p.s.

(五十音・アルファベット順 敬称略)

## 【凡 例】

- ・本報告書は、平成28年3月5日に江戸東京博物館が主催したシンポジウム「隅田川流域を考える－歴史と文化－」の成果をとりまとめたものである。
- ・本報告書に掲載した図版の著作権等については可能なかぎり事前に許諾を得るように心掛けたが、一部至らなかったものもある。もしも心当たりがあれば当館までご一報いただきたい。
- ・本報告書の一部には、現代においては差別的とされる記述が含まれているが、もとより当館はこのような差別を容認するものではなく、むしろその解消を願って博物館活動を行っているが、原資料が成立した社会背景などに鑑み原文のままとした。
- ・江戸東京博物館所蔵資料には8桁の算用数字からなる館蔵資料番号を付した。
- ・本調査報告書は、江戸東京博物館都市歴史研究室の市川寛明・池田敬子が担当した。